

令和5年度(第55回)

高松宮妃癌研究基金 研究助成金交付申請要項

1. 助 成 対 象 がんに関する研究に従事する日本の研究機関に所属する研究者個人、または研究グループが日本国内で行う研究で、その成果ががん研究の進歩、発展に貢献することが大きいと考えられるもの。ただし、令和2年度から令和4年度の間には本研究助成金を受けた者は対象外とする。
2. 助 成 金 額 1件 200万円
3. 助 成 件 数 40件以内
4. 応 募 の 方 法 (1) 所定の申請書に必要事項を記入し、当財団宛に郵送する。
(両面印刷不可。片面印刷とする。)
(2) 申請書式は、当財団のホームページからダウンロードできる。また、当財団宛メールで請求も可能である。
(3) 所定の書式(2頁)に収まらない場合は、必要項目の欄を広げて使用するか、別紙を添付する。但し追加は2枚までとする。(合計4頁以内)
(4) 当財団の理事、監事、評議員、学術委員は応募できない。
(5) 提出された書類一式は返却しない。
(6) 前回助成を受けてから、3年の間をあけて4年目には申請可能である。但し、原則として過去に受領した研究助成金につき、当財団に所定の報告(本要項第10項に内容記載)を行っている受領者に限る。
5. 募 集 期 間 令和5年6月1日(木)～7月31日(月)(必着)
郵送のみ受付ける。メール送付は不可とする。7月31日(月)までに、財団事務局で受付が完了している必要があるので留意ください。
6. 選 考 方 法 研究助成金対象者は下記委員からなる学術委員会において選考し、理事会において承認の上決定される。

学 術 委 員

委員長	上田 龍三	名古屋大学大学院特任教授 愛知医科大学名誉教授 名古屋市立大学名誉教授
副委員長	今井 浩三	北海道大学遺伝子病制御研究所客員教授 元札幌医科大学学長
委員	佐谷 秀行	藤田医科大学がん医療研究センター センター長兼特命教授 慶應義塾大学名誉教授
	澁谷 正史	上武大学学長、東京大学名誉教授
	津田 洋幸	名古屋市立大学特任教授
	中釜 齊	国立がん研究センター理事長
	間野 博行	国立がん研究センター理事・研究所所長

村上善則 東京大学医科学研究所教授
東京大学ゲノム医科学研究機構機構長
森正樹 東海大学医学部長
大阪大学名誉教授、九州大学名誉教授
若林敬二 静岡県立大学特任教授

(五十音順敬称略)

7. 選考結果の通知 選考結果は、令和5年12月下旬に申請者全員に郵便で通知する。
申請時と所属機関や職位に変更があった場合は、事務局まで速やかに
メールで連絡を入れること。
8. 研究助成金贈呈 令和6年2月22日(木)(予定)、都内ホテルにおいて学術賞等贈呈式を
開催し(当財団総裁常陸宮殿下ご臨席予定)、目録を贈呈する。なお、当
財団規程により旅費を支弁する。
9. 本研究助成金の管理について
- (1) 本研究助成金の管理は、研究助成金受領者が所属する機関に委任す
ることを原則とする。
 - (2) 本研究助成金は、選考の対象となった研究課題の遂行に必要な直接経
費にのみ充当することを原則とする。
10. 研究助成金受領者の義務について
- 本研究助成金は、受領の対象となった研究目的を達成するまで、期間を定め
ず使用できるが、研究助成金受領者は当該助成金全額の使用を終了する年
度まで、毎年度末締め(3月末)で、当財団所定様式による収支報告書を作
成し、提出しなければならない。また同時に本研究助成金による研究の論文
作成に当たっては、謝辞欄に本研究助成金の貢献を財団が設定した課題番
号を明記し、出版論文の別刷1部を提出することとする。
11. 個人情報の取扱いについて
- (1) 当財団が、応募書類から得た応募者の個人情報は、助成対象者の選考、
審査及び本人への通知など、選考業務に限定して使用する。
 - (2) 研究助成金受領者の氏名、所属、研究概要は、学術賞等贈呈式で配布
する冊子に掲載するほか、当財団機関誌(対象者の顔写真を含む)、当財
団ホームページに掲載し、内閣府に報告する。
 - (3) 研究助成対象者の学術賞等贈呈式での写真を当財団機関誌及びホ
ームページに掲載する。

申請書類提出先・連絡先

公益財団法人 高松宮妃癌研究基金 (担当 鈴木)

〒108-0074 東京都港区高輪1丁目14-15-102

電 話 (03) 3441-0111

F A X (03) 3441-0112

メールアドレス info@ptcrf.or.jp

ホームページ <http://www.ptcrf.or.jp>